市小だより 第7号

平成２８年１１月８日
長久手市立市が洞小学校

市小学校球技大会　サッカー・バスケとも３位！

今年から形を変えて始まった市小学校球技大会。前日の雨も上がり、絶好のスポーツ日和の中、１０月２９日(土)３０日(日)の両日に行われました。２９日は、予選リーグで３校によるリーグ戦が行われました。サッカー部は、北小と長久手小と対戦し、１勝１分けの１位で、バスケットボール部は、東小と長久手小と対戦し、１勝１敗の２位で予選を通過しました。３０日は、決勝トーナメントが行われ、準決勝で、サッカー部は東小、バスケットボール部は北小と対戦しました。残念ながら、両チームとも惜敗しました。その後、３位決定戦で、サッカー部は西小、バスケットボール部は南小と対戦しました。サッカー部は、２点を取って快勝しました。バスケットボール部は、１点を争う展開となり、試合終了間際に同点となり、延長戦になりました。そして、その後の延長戦を制し、勝利しました。サッカー部、バスケットボール部ともに３位となりました。

選手の皆さん、本当によく頑張りました。そして、おめでとう！！ 選手の皆さんから多くの感動をもらいました。保護者の皆さまも応援ありがとうございました。

小学校球技大会を振り返って

サッカー部　6年　増山空良

東小に勝てなくて優勝ができなくてすごく悔しかったけど、３位を取ることができ、試合に出られなかったキャプテンに賞状を渡せることができよかったです。また、試合に出られない人たちもすごく応援してくれたので、とてもうれしかったです。

来年は５年生が優勝してくれると思うので、応援したいと思います。

バスケ部　6年　垂水桃々

私はこの大会で、強気でシュートに向かおうと思いがんばりました。３位決定戦では、最後まで勝敗がわからない戦いの中、勝つことができたのは、みんなの心が一つになったからです。そして、バスケ部の先生方が３年間指導してくれたからだと思います。

応援してくださった保護者の方や先生方ありがとうございました。

ホームページを見ていただけましたか？

http://www.hm9.aitai.ne.jp/~neichi/

前回の市小だよりで学校のホームページに「学校の様子」というコーナーを新設したことをお伝えしましたが、見ていただけたでしょうか？学校での出来事をできるだけリアルタイムで伝えていきますので、まだ見ていない方は、よかったら見てください。ここで、掲載した記事の一部を紹介します。

ベルギー国王に花束贈呈

１０／１３（木）に、本校の児童２名が、来日して愛知県を訪れたベルギー国王に、愛知県庁で花束を渡しました。これは、長久手市がベルギーのワーテルローと姉妹都市で、ベルギーに関係ある市町ということで選ばれました。

本校から、前期児童会長の七戸さんと副会長の大原くんが県庁に出向き、花束を渡しました。そのときの感想は、次の通りです。

ベルギー国王に花束贈呈をして

６年　七戸リサ

学校の代表として、ベルギーの国王に花束を渡すという大役を任されて、最初はうれしくて楽しみでした。でも、県庁へ行くとカメラと人でいっぱいでした。花束を渡したらほっとしました。楽しい思い出ができました。

６年　大原陸

ベルギーの国王に花束を渡すまであと少しと考えると、とても心臓がどくどくなってました。渡したとき、ほっとしました。とても緊張したけど、とても楽しかったです。この経験を次に生かしたいです。

子どもにとって大切な力とは

「学力の経済学」という本をご存じでしょうか？著者は教育経済学者の中室牧子先生で、現在までに２６万部を売り上げています。その本で紹介されている内容の中から、印象に残ったものを紹介します。

それは、人生の成功に大きな影響を与えるのが、「忍耐力」「社会性」などの**「非認知能力」**であり、目に見えない能力とも言われています。

この**「非認知能力」**の中で特に重要なものであると紹介されているのが、**「自制心」**と**「やり抜く力」**です。この２つの力は、鍛えることができ、**「自制心」**は、「筋肉」のように鍛えるとよいと言われ、何かを継続的に行うことで向上するそうです。**「やり抜く力」**は、「心の持ちよう」が大切であり、「自分の能力は生まれつきのものではなく、努力によって後天的に伸ばすことができる」と信じさせることが大切であるということです。

この２つの力を、是非家庭でも伸ばしていただくとともに、学校においてもいろいろな場面で意識させたいと思います。